



企画政策係からのお知らせ

問 企画調整課 企画政策係 ☎ 476-1111 (222)

◆絵本がつなぐ架け橋プロジェクトの実施について

インドネシアの子ども達は、日本の絵本に興味を持っていますが、現地では高価で簡単に購入することができません。そこで、大崎ものづくりネットワーク振興会では、不要になった絵本を、国際交流を行っているインドネシア国デポック市の学校へ送付する『絵本がつなぐ架け橋プロジェクト』を実施します。

ご家庭で不要な絵本がございましたら、ご協力ください。



▲絵本専用コンテナ

■回収日並びに回収方法について

回収方法 資源ごみの収集日に『絵本』と書かれた専用コンテナを準備します。

回収日 1月26日(木)から3月22日(木)までの資源ごみ収集日



おおらか さわやか きわやかな人を育む大崎の教育

問 教育委員会 ☎ 476-1111 (403)

まじの窓おしえの庭 NO.2

思うこと

大崎町教育相談員 塚本 孝行

新年を迎え、心新たにされたことでしょう。子どもの健やかな成長を願う、教育相談に携わる者として『思うこと』を記してみたいと思います。

現在は、情報収集しやすい反面、日々の生活に情報が活かされているかが疑問に感じられます。無限の可能性を秘めた子どもの知的好奇心を開花させたいと願うならば、『百の言葉より一つの実行』が大切です。ここでは、『確かな学力』『基本的生活習慣の育成』『体力づくり』について述べますが、まず『確かな学力』の定着のためには、次のような事が大切であると考えます。

1. 子どもの学習環境を整え、意欲や集中力・自尊感情を高めてあげましょう。
2. 『学習の習慣化』のために、見守り、励ますことで、子どもの主体性を育てましょう。
3. まず親が本に親しみ、読書のすばらしさに気づかせましょう。

次に、『基本的生活習慣の育成』は、人としてのあらゆる態度や行動の基礎になるものであり、中学生までには定着させることが望ましいと考えています。なぜなら、基本的生活習慣が身についていなければ、円滑な人間関係や社会生活を送る上でも支障をきたし、好ましくない生活態度や問題行動の発生に結びつく危険性も考えられるからです。そのためにも、

1. しつけは、子ども本人のためだけでなく、他者に不快感や違和感を与えないためであることを家族で理解しましょう。
2. 子どもの出している小さなサインを見逃さないためにも、子どもを日々観察し、見守り、話を聴き、理解に努めましょう。

最後に『体力づくり』についてですが、体力は、人のあらゆる活動の源です。体格が向上する一方で、体力は低下傾向にある現代では、学校だけではなく家庭においても積極的に体力づくりに取り組んでいきたいものです。そのためにも、家庭においてスポーツを『する』『見る』『話す』機会を数多く設けてほしいものです。

子どもたち一人ひとりが自立し、自らの夢の実現に向け、自己の可能性を切り拓く『生きる力』を培わせるために、家庭・地域・学校が一体となって取り組んでいきたいものです。